



指宿市立 池田小学校

児童数 24人
学級数 4クラス



《テーマ》

人権尊重の精神に徹し、同和問題をはじめとする人権同和教育についての正しい理解と認識を深め、人権感覚の高揚を図る。

研究に当たって（テーマ設定の理由）

本校は「夢をもち ともに学び 思いやりあふれる 池田の子」を学校教育目標とし、目指す子供像の一つに「互いのよさを認め合い、豊かな心をもつ子供」を掲げている。1人1台、タブレット端末の普及が進み、豊かな人間性の育成が課題となっている昨今、様々な活動を通して、お互いを認め支え合う心を育成することが、学校教育目標の達成、目指す子供像の育成につながるのではないかと考え、上記のテーマを設定した。

研究スケジュール

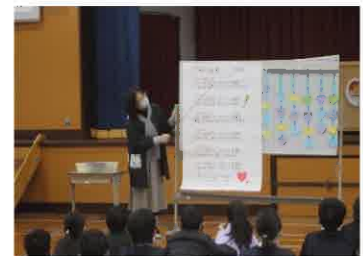
8月19日（金）情報モラル教育（保護者）
9月12日（月）人権同和教育（職員研修）
12月2日（金）ひまわり集会
講師：高崎 恵 さん
（全校児童、保護者）
1月20日（金）人権教室
（5・6年生、保護者）

毎月28日 ふわふわ言葉の日

特色ある取組（他校にもおすすめの取組）

□ ふわふわ言葉の日（言葉遣いについて考える日）

毎月28日を「ふわふわ言葉の日」と設定し、言葉遣いについて考える取組を行っている。言葉は、行動を思考する際も使用され、心をもっている。言葉遣いが丁寧になることにより、相手を思いやる気持ちも増す。その日に使ったふわふわ言葉をハート型カードに書き、それを全校朝会で紹介したり、掲示したりしている。



【ふわふわ言葉の日】

□ ひまわり集会（人権同和教育集会）

毎年、高崎恵さん（男女共同参画政策アドバイザー、オフィスピュア所属）を講師としてお招きし、児童・保護者を対象とした人権について考える集会を実施している。「I（アイ）メッセージによる話し合い」を中心に、「周囲へ配慮した言葉遣い」について見つめ直す大切な機会となっている。



【ひまわり集会】

子どもの人権プロジェクト推進校の取組の成果と課題（子どもの変容、よかったこと、今後やってみたいこと）

- 多様な人権学習を通して、児童・保護者・職員の人権意識を高める大切な機会となった。
- これまでの学習と本事業の内容が結び付き、人権教育に対する理解を深化させることができた。